

局排の性能要件の見直しについて

資料番号 2-8

| 物質名 | 主な用途 | 管理濃度 | 産衛学会、ACGIH | 局排の性能 |
|---|--|-----------------------------------|--|-------|
| 3, 3'-ジクロロ4, 4'-ジアミノジフェニルメタン (CAS101-14-4) 別名: 4, 4-メチレンビス(2-クロロアニリン) | 液状品=ウレタンエラストマー用硬化剤(ウレタンゴム、タールウレタン、ウレタン床材、発泡ウレタン) 粒状品=ポリウレタンエラストマー用硬化剤、エポキシ樹脂およびエポキシウレタン樹脂用硬化剤 (2013年版16313の化学商品、化学工業日報社) | 0.005mg/m ³ (1995年) | ○日本産業衛生学会:許容濃度:0.005mg/m ³ (1993年) ○ACGIH:0.01ppm(0.11mg/m ³)(1993年) | 制御風速 |
| ベータープロピオラクトン (CAS57-57-8) | 医薬品、有機合成(アクリル酸及びアクリレート)、繊維改質剤、殺菌消毒剤 (中災防製品安全データシート、2006年) | 0.5ppm (1995年) | ○産衛学会:設定なし ○ACGIH:0.5ppm(1.5mg/m ³)(1979年) | 制御風速 |